





学校教育に関する保護者アンケート結果（令和4年12月実施）

回答枚数（回答児童数）268／313…児童数配付

令和4年12月実施の「学校教育に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。結果をお知らせするとともに、今後の教育活動にいかしてまいります。

*この数値(%)は肯定的な回答(「あてはまる」「ややあてはまる」)を表記しました。

*3ポイント以上増減につきましては→で表しました

- 1 先生は、わかりやすく授業を進めている。
R 2 (99.3%) ⇒ R 3 (96.5%) ⇒R 4 (94.5%)
- 2 先生は、体験活動なども取り入れ、学習の充実に努めている。
R 2 (98.3%) ⇒ R 3 (95.1%) ⇒R 4 (95.4%)
- 3 お子さんは、家で自分から進んで学習していますか。
R 2 (70.0%) ⇒ R 3 (67.2%) ⇒R 4 (71.2%) 
- 4 お子さんは、家で読書に親しむことができますか。
R 2 (52.0%) ⇒R 3 (54.6%) ⇒R 4 (52.1%)
- 5 異学年交流（ふれあい班活動・縦割り掃除・クラブ活動・委員会活動等）は、お子さんの成長に役立っている。
R 2 (96.3%) ⇒R 3 (94.8%) ⇒R 4 (93.6%)
- 6 お子さんは、進んで挨拶をしたり感謝を伝えたりすることができますか。
R 2 (83.7%) ⇒R 3 (86.4%) ⇒R 4 (83.6%)
- 7 自分の身を守るという判断力は、防災訓練や日頃のコロナ感染予防対策などを通じて、身につけてきている。
R 2 (89.4%) ⇒R 3 (92.4%) ⇒R 4 (91.3%)
- 8 早寝早起きをし、朝ごはんを食べて学校に行っていますか。
R 2 (87.5%) ⇒R 3 (86.5%) ⇒R 4 (88.5%)
- 9 通常級…学校は、子どもや保護者の願いを受けとめながら子ども一人ひとりに応じた教育相談を行っている。
支援級…学校は、子どもや保護者の願いを受けとめながら個別教育計画や支援シートを作成し活用している。
R 2 ⇒(98.3%) ⇒R 3通常級 … 94.5%⇒R 4通常級 …95.3%
特別支援… 90% 特別支援…100% 
- 10 家庭でも、お子さんに寄り添って話を聞くことができますか。
R 2 (93.7%) ⇒R 3 (85%) ⇒R 4 (96.8%) 
- 11 学校は、スクールボランティアの受け入れなど、保護者や地域と連携・協力し、開かれた教育を行っている。
R 2 (96.9%) ⇒R 3 (96.9%) ⇒R 4 (96.8%)
- 12 学校は、家庭への案内や便り、ホームページ、さくら連絡網等で情報提供を積極的に行っている。
R 2 (99.0%) ⇒R 3 (97.2%) ⇒R 4 (97.7%)
- 13 支援級…学校は子どもや保護者の思いや願いを受けとめながら、子どもの教育的ニーズに応じた交流及び共同学習を計画的に行っている。
R 2 (100.0%) ⇒R 3 (90%) ⇒R 4 (100.0%) 

【考察】

<全体について>

全体的に若干の増減はありますが、大きな変化はなく、肯定的なご意見をいただいています。

<項目4について>

『家で読書に親しむ』については例年と大きく変化はないものの、読書習慣についてはまだまだ身につけていないと考えます。その中で読書活動の推進は今年度の重点項目の1つとして取り組んできました。学校においては、今年度はスマイルの読み聞かせの他に図書担当が「お話バザール」や「ブックバック」など、児童がより読書を楽しめるように新しい取り組みを進めてきました。「児童の育ちをみとるアンケート」では「読書にはげんでいる」のポイントが大きく上昇したものの、家庭での読書活動にはまだ、結びついていないと考えます。今後さらに、学校における本の貸し出し日数や図書室（学校図書館）の利用が増えるよう図書ボランティアや学校司書（市による週2回の配置）と連携した読み聞かせや図書の紹介等の充実に努めていきます。

なお、読書は、「ことばの力を育むとともに、子どもの心を豊かにする」といわれています。どうぞ、ご家庭でも宿題の音読をじっくり聞いたり、親子読書や読み聞かせ等の機会を意図的に設けたりするなど、よりよい読書環境づくりをお願いします。

<項目7について>

コロナ禍が続き、昨年度からは、「感染予防も自分の身を守る」という考えのもと、アンケート項目を若干変更しました。その中で昨年度92.4%、今年度の91.3%は意識が高いと考えます。新型コロナウイルス感染症対策としては、手洗い・手指消毒・換気の徹底を行いました。また、防災訓練では、今年度も予告無しの避難訓練やシェイクアウト訓練を休み時間、清掃時間、など様々な場面で実施すると共に、消防署の指導のもと、防火扉を閉めて行う訓練を2度実施（その内1回は予告無し）実施しました。いつ災害が起きても冷静に対応できるよう心掛けました。次年度も引き続き、「自分の身を守るという判断力」の意識を高めていきたいと思っています。

<項目9について>

本校では「共に学び共に育つための教育の推進」を重点としており、そのためにも、教師が児童一人一人をしっかりと見取ることや、児童や保護者の教育的ニーズを理解し適切に対応していくことを大事にしています。そのひとつの手段である教育相談ですが、本校では、夏季休業にあたり、全ての保護者の皆様を対象に行っています。また、冬季休業の際の希望制の教育相談の他、保護者のご希望に応じて随時行っています。

今年度も3名の教育相談コーディネーターが窓口となり、お子さんの発達に関わる相談に応じてまいりましたが、引き続き、心配なことや不安なこと（友だち関係、学習理解、生活態度、学校に行くのが不安）等、お気軽にご相談ください。状況に応じて学校職員やスクールカウンセラー、外部機関と連携を図り、適切な支援を進めていきます。そして、令和5年度も、保護者の方が相談しやすい体制や、子ども・保護者・学校が同じ方向を向いて歩むことができるような教育相談の在り方を検討してまいります。

<項目10について>

「家庭でも、お子さんに寄り添って話を聞くことができますか」については、昨年度の85%から今年

度は96.8%へと大きく数値が上がりました。ご家庭でお子さんに寄り添って話を聞いていただけることにより、子どもたちは安心して学校生活のことを話すことができるのではないかと考えます。もし、お子様との会話の中で何か気になることがありましたら、学校へご連絡ください。ご家庭と協力して解決へ向けて努力していきたいと考えます。よろしくお願いいたします。

<項目 11 について>

『スクールボランティアの受け入れなど、保護者や地域と連携・協力し、開かれた教育を行っている』については、例年同様高い数値となっています。コロナ禍が続いてはいますが、ボランティアみなさんの感染症対策へのご協力によるものだと考えています。スクボラコーディネーターの初め、保護者の皆様のご協力により充実した体験活動、学習環境のもと学習を進めることができました。皆様のご理解・ご協力ありがとうございました。引き続き、児童もスクールボランティアの方々も教職員も、みんなにとって安心安全かつ児童の教育効果が高まるような仕組みや姿をめざして、様々な場で検討・模索していきたいと考えます。

<項目 12 について>

『家庭への案内や便り、ホームページ、さくら等で情報提供』について、多くの肯定的な評価をいただきました。その一方で、自由記述では「学校ホームページによる情報発信を望む」「もっと子どもの姿を知る機会がほしい」といったご意見をいただいております。

今後もコロナ禍において感染防止に配慮しながらの教育活動が続くことが予想されます。令和5年度も学校公開や授業参観等の機会につきましては人数や時間等の制限無しで設定できない状況であれば、学校だよりや学級だより、学校ホームページ等で教育活動の発信が今年度以上に充実できるよう努めてまいります。

<項目 13 について>

この項目は、支援級在籍児童の保護者の方に考えていただいたアンケートです。学校は子どもの教育的ニーズに応じた交流及び共同学習を計画的に行っています。また、交流の様子は個別に保護者と日々連絡帳や電話等でお伝えし、必要に応じて交流の内容について変更しています。今後も子どもたちの様子を丁寧に見取り、保護者と子どもたちの思いや願いを受けとめながら、教育活動を行っていきます。

<よりよい教育活動になるためのご意見について（自由記述）>

貴重なご意見をありがとうございました。自由記述の内容別にわけるとA～Hのようになりました。

A授業／学習指導 Bカリキュラム（教育課程）／行事予定 C 学校行事 D児童指導

E教育相談 F体験活動 G学校ホームページによる情報発信

Hコロナ禍における学校教育の在り方

学校教育の運営は、全教職員がそれぞれの専門分野や特性等をいかながら役割分担（校務分掌）をして教育活動を行っています。現在、本校では次の4つのプロジェクト（「学ぶ力・授業力プロジェクト」「豊かな心プロジェクト」「たくましさプロジェクト」「児童支援・連携プロジェクト」）があり、職員はいずれかのプロジェクトに所属しています。

今後、令和5年度に向けて教育活動を立案する際には、今回のご意見やアンケート結果等もふまえながら検討してまいります。

